

職員の給与などについて公表します

問い合わせ先 総務課 人事係 ☎248-1112

1 職員の任免、職員数および給与等の状況

(1) 職員の任免、職員数

区分	採用者数 (H17.4.2~H18.4.1採用)	退職者数 (H17.4.1~H18.3.31退職)	職員数 平成18年4月1日現在
一般職	1	5	304
技能労務職	0	0	37
合計	1	5	341

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数 A	給与費				一人あたり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤労手当	計 B	
平成18年度	316	千円 1,195,270	千円 150,580	千円 490,063	千円 1,835,913	千円 5,810

(注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
2 給与費は当初予算に計上された額です。

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額および平均年齢の状況(普通会計) (平成18年4月1日現在)

区分	一般職			技能労務職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
合志市	円 321,400	円 347,336	40歳3月	円 319,100	円 334,662	43歳3月

(注) 平均給与月額は、扶養手当などが含まれ、期末勤労手当、退職手当を除いた額です。

(4) 職員の初任給の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	合志市		国		
	決定初任給	採用2年経過日給月額	初任給	採用2年経過日給月額	
一般職	大学卒	170,200円	183,800円	170,200円	183,800円
	高校卒	138,400円	148,000円	138,400円	148,000円
技能労務職	高校卒	138,400円	148,000円		

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成18年4月1日現在)

区分	経験年数10年			経験年数15年			経験年数20年		
	大学卒	高校卒	技能労務職	大学卒	高校卒	技能労務職	大学卒	高校卒	技能労務職
一般行政職	251,983円	214,700円		307,700円	271,266円		381,000円	342,000円	
技能労務職		212,667円		263,850円			316,350円		

(6) 一般行政職の級別職員数の状況(公営企業等除く) (平成18年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務分類	主事	主事	係主	課長補佐 係長 参事	課長	課長	部長	
職員数	43人	39人	51人	90人	3人	25人	7人	258人
構成比	16.7%	15.1%	19.8%	34.8%	1.2%	9.7%	2.7%	100%

(7) 職員手当の状況

区分	合志市			国		
勤期	(平成17年度支給割合)			(平成17年度支給割合)		
	期末手当	勤労手当	勤労手当	期末手当	勤労手当	勤労手当
勉末	6月期	1.40月分	0.70月分	6月期	1.40月分	0.70月分
	12月期	1.60月分	0.75月分	12月期	1.60月分	0.75月分
手当	計	3.00月分	1.45月分	計	3.00月分	1.45月分
手当	職務上の段階、職務の級等による加算措置			職務上の段階、職務の級等による加算措置		
	有			有		

(8) 特別職の報酬の状況

区分	給料月額等		
給料	市助収入	長役	825,000円
	収入	役員	634,000円
報酬	議副収入	議長	579,000円
	委員	議長	565,000円
期末手当	(平成17年度支給割合)		
	6月期	1.40月分	
	12月期	1.60月分	
	計	3.00月分	
議副委員	(平成17年度支給割合)		
	6月期	1.40月分	
	12月期	1.60月分	
	計	3.00月分	

(9) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (各年 4月1日現在)

区分	職員数		対前年増減	主な増減理由	
	平成17年	平成18年			
一般行政部門	議務	4	5	1	2町合併
	総務	83	90	7	//
	企画	24	20	△4	//
	民生	26	24	△2	//
	衛生	16	16		//
	林業	17	18	1	//
	水産	2	6	4	//
	農林	2	6	4	//
	商工	33	31	△2	//
	土木				//
小計	205	210	5		
特別行政部門	教育	87	89	2	
	小計	87	89	2	
公営企業等会計部門	水道	15	12	△3	//
	下水	22	12	△10	//
	その他	18	18		//
小計	55	42	△13		
合計	347	341	△6		

(注) 職員数には教育長を含み臨時又は非常勤職員を除いています。

2 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

1週間の勤務時間	開始時間	終了時間	休憩時間	休憩時間
40時間	8:30	17:15	12:00~12:15 15:00~15:15	12:15~13:00

(2) 年次有給休暇の取得状況 (平成17年1月1日~平成17年12月31日)

総付与日数	総使用日数	全対象職員数	平均使用日数
13,293	3,337	340	9.81

3 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 処分者数 (平成17年4月1日~平成18年3月31日)

分限処分	処分の種類		処分者数	処分事由
	休職	懲戒		
			1	心身の故障

4 職員のサービスの状況

すべての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のため勤務し、職務遂行に当たっては全力で専念しなければなりません。

職員には、命令に従う・秘密を守る義務や信用失墜行為・争議行為の禁止、営利企業等の従事・政治行為の制限などが課せられています。

5 職員の研修の状況

(1) 研修の実施状況 (平成17年4月1日~平成18年3月31日 総務課所管分)

区分	研修名	受講者数
中央研修	市町村アカデミー研修	3
	市町村国際文化研修所研修	2
	実務研修	3
町村会主催研修	初任者研修	5
	新任課長研修	5
広域連合主催研修	課長級等研修	9
	係長級研修	10
	中堅職員研修	10
その他研修	実務研修、新採研修等	35
職員全体研修	人権回和教育研修	113
	暴力団等の不当要求防止責任者研修	74
	メンタルヘルスに関する研修	113

6 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 健康診断の状況 (平成17年4月1日~平成18年3月31日)

区分	対象者数	受診者数	備考
人間ドック	245	93	
定期健康診断	340	336	受診者には人間ドック受診者を含む 未受診者：育児休業4名

(2) 公務災害補償の状況 (平成17年4月1日~平成18年3月31日)

加入団体	災害件数	災害の概要
地方公務員災害補償基金熊本県支部	3	一般職 右手指切創 1 左手指切創 1 技能労務職 左手熱傷 1

(3) 公平委員会の報告事項

- ① 不利益処分に関する措置の要求状況 0件
- ② 勤務条件に関する措置の要求状況 0件

特別会計

平成17年度決算

国民健康保険特別会計

この会計は、国民健康保険の加入者が、病院などで診療を受けた時の医療費・薬剤費に係る費用の負担および療養器具（コルセットなど）、高額医療、助産費支給葬祭費の支給を行うものです。

老人保健特別会計

歳入 44億4,807万円
歳出 42億3,689万円
実質収支 2億1,118万円

この会計は、72歳以上の高齢者と65歳以上の障害者が病院などで診療を受けた時の医療費、薬剤費、療養器具など（コルセットなど）の負担を行うものです。

介護保険特別会計

歳入 23億 963万円
歳出 22億2,799万円
実質収支 8,164万円
第一号被保険者のいる世帯 (65歳以上) 6,405世帯

この会計は介護保険認定者が、介護サービス(在宅サービス・施設サービス)を受けた際の費用の負担を行うものです。費用の18パーセントは、第一号被保険者の保険料で賄われます。

下水道特別会計

歳入 16億 941万円
歳出 15億5,952万円
実質収支 4,989万円

この会計は市街化区域とその周辺を対象とした旧西合志町の公共下水道の污水管きよおよび処理施設の維持管理や改築更新、雨水管きよの整備、旧合志町の熊本北部流域関連公共下水道の污水管きよの維持管理などを行うものです。

農業集落排水特別会計

歳入 9,895万円
歳出 9,781万円
実質収支 114万円

この会計は旧西合志町北部の農業農村集落を対象とした下水道の汚水処理施設の維持管理を行うものです。

合志西合志下水道組合一般会計

歳入 5億4,771万円
歳出 5億1,861万円
実質収支 2,910万円

この会計は旧合志町北部地域と旧西

合志町北部地域にまたがる特定環境保全公共下水道の管きよおよび処理施設の維持管理を行うものです。

水道事業会計

収益的収入 7億7,122万円
収益的支出 6億5,098万円

資本的収入 6,515万円
資本的支出 3億6,619万円
※資本的収支の不足額3億1,040万円は、当年度消費税(地方消費税含む)資本的収支調整額および損益勘定留保資金で補てんしました。

工業用水道事業会計

収益的収入 3,976万円
収益的支出 4,048万円

この会計は、水道料金で運営し、「いつも、安全で安心できるおいしい水」をお届けするため、水源の確保や水道施設の維持管理などを行うものです。

資本的収支は、ありませんでした。

この会計は、セミコンテクノパークの立地企業へ工業用水の供給を目的とし、工業用水道施設の維持管理などを行うものです。